

# Sociocultural models of body image and eating concerns: From risk factor to individual and universal prevention

講師

## Rachel Rodgers Ph.D

講師の先生には日本学術振興会外国人招へい研究者として来日していただきました。ボディイメージや食行動研究では、国際的にも第一人者の研究者です。英国出身、フランスのToulouse大学院で学位取得、フルブライト奨学金でポスドクを1年間経験し、現在はアメリカ合衆国のNortheastern大学の准教授です。今回は、メディアや産業といった社会文化的な視点から、ボディイメージおよび食行動に関してご講演をいただきます。

日時

2019年10月24日(木)  
16:40~18:10

場所

お茶の水女子大学生活科学部本館  
1階135室 カンファレンスルーム



内容

Many factors in the sociocultural environment may increase risk for body image and eating concerns including the media, and other for profit industries. This talk will review these factors as well as evidence for their contributions to body image and eating concerns. In addition, approach to individual level and universal prevention targeting sociocultural factors will be discussed.

司会

大森美香(本学教授)

使用言語：英語通訳はありません

無料

【申し込み方法】10月23日(水)15時締切 先着50名

下記アドレスまたはQRコード(右)からお申し込みください。

<https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/iehd/9h1jd/view>



【問い合わせ】人間発達教育科学研究所 Info-iehd@cc.ocha.ac.jp

本講演会は、日本学術振興会外国人研究者招へい事業の助成により行われます。